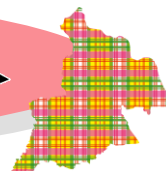


# ふらっと・西京

## かわら版 第7号



### ◆今日のふらっとさん◆ 桂ヴィレッジフェス実行委員長 宮川昌也氏



宮川昌也さん

昨年12月17日に開催された『ふらっと・西京』では、お二人の『ふらっとさん』をお迎えしました。その一人が昨年11月1日に本願寺西山別院を沸かせた『桂ヴィレッジフェス』の企画運営を取り仕切った宮川昌也さんです。来場者が予想を遥かに上回る1500人となったイベント、実は今回が初めての試みです。如何にして成功へと導いたのでしょうか。宮川さんにお伺いしました。

先ずもって結果より過程重視の姿勢で取り組むことが大切だとか。その際宮川さんが掲げる四つのキーワードは、①地元を知る②地元の人々が主役③優しい強要④無償の愛です。そもそも地元の人が地元の人を紹介するイベントです。プロには頼りません。かといって自治会や婦人会が主体でもなく、桂で商売をする人や独自の活動をする人が、自分達の存在を知ってもらうために一致団結してできあがりしました。企画メンバー同志あまり面識がなかったこともあり、得意分野に応じて半ば強制的に役割を分担。その団結力を支えたのが地元への無償の愛という訳です。

さらに『えほん館』から読み聞かせに来てもらう等子供向けの企画を盛り沢山にしたり、『京都市教育委員会』の後援を取って児童館にチラシをおいたり、子育てに優しい街であることを知っていただく工夫も。おかげでママさん達が我が子をつれて多数来場しました。

宮川さん、本当にお疲れ様でしたと言いたところですが、ご本人は『宮川徳三郎商店』という桂駅東口から徒歩五分のところにある着物を扱うお店のオーナーで、そこで度々イベントを企画。また着物の縁で、『京都染織青年団体協議会』会長を経て現在は相談役をされています。その間何百万という資金を元手に様々な催しに携わったこともあるとか。桂にとって貴重な人材ですね。今後とも桂村を宜しく願います。(塩井かおり)



## 前回の「ふらっと・トーク」で話されたテーマ

### 男子限定家事セミナー (これこれ企てたい)

- 男子限定家事セミナーについて、やりたいと思った事を聞いてもらいご意見をいただく。
  - 必要と感じられたというご意見をいただいたのでそのニーズについて話し合う。
    - ・なぜ必要なのか
    - ・実際にこういったテーマで話し合われたことはあるのか
    - ・何が知りたいのか
    - ・どんなことをしてみたいのか
- など 話し合うことができました。

テーマを提案された方の「記録シート」をもとにまとめました。

### 茶道の経験がある方、情報提供ください (もやもや考えたい)

参加者の方がご自身のお店で「抹茶セット」を出すのに色々知りたいことがあるというご要望で、お茶を点てるときにだまができないようにするには茶こしを使うとか、お茶を飲むときはズズッと音をたてるとか、基本的な作法について話しました。

### 記事にしてほしい人・場所・イベントを 紹介してください(それぞれ育てたい)

皆さんそれぞれにフリーペーパーに興味を持たれていました。どうやって作る？予算は？記事はどうやって見つける等、発信したい人、店、事がらなどたくさんお持ちです。ふらっと・西京を通じて情報を集める仕組みが出来ればと考えました。

## 新しい交通システムの構築（モノレール等）

### （それぞれ育てたい）

- ・西京に新しい交通システムは必要か
- ・BRT、モノレール、LRT など、地下鉄が出来ないなら、それにかわる交通システムが必要ではないのか？
- ・京都駅まで、西京区が実は近いことのアピール

## 洛西に冒険遊び場を作りたい

### （これこれ企てたい）

- ・みんなは子どもの頃どんな遊びをした？
- ・児童館や学校と協力できたらいいのでは
- ・自然で遊ぶことで野性を取り戻せる
- ・自由に遊べる場所と子どもを見守ることのできる人とたくさんつながりたい

## 西京区の住み心地を教えてください！

- ① 交通について：京都市バスの均一運賃区間外にあたるため、一日乗車券が使えず、バス代が高く感じる。→西京区も均一区間内にしてほしい！
- ② 農業について：大山崎町にあるビール工場のお話。昔から地元のきれいな水や高度な発酵技術を利用したビール作りが盛んだった。ここはビールの発祥地である。今はサントリーが多くを占めているが、以前はアサヒビールの工場があったことで有名。西京区は高品質な土壌を活かして農業が盛んである。
- ③ 子育てについて：自然が多く、子供を連れて出掛けるのには非常に良い環境。市民団体や行政の活動も活発で、サポートもしっかりしていると感じる。ただ、活動の情報発信が一方通行になりがち。→情報発信に対するさらなる取り組みが必要。区民便りの掲載方法の工夫（現段階だと、読み流していることが多い。わかりやすく目立つようなレイアウトに変えるべきでは？）
- ④ その他：西京区の西の地域では高齢化が進んでいる。東の地域では交通の便が悪いと感じる。

他に…

「音楽で住みよい西京に」「自分が知っている一番古い桂の話」というテーマも出されました。



## ◆今日のふらっとさん◆ 「乙ぶら」事務局長 竹内良和氏

今日のふらっとさん二人目は、乙訓・西京地域のコミュニティ誌「乙ぶら」の事務局長 竹内良和さんです。本誌は、乙訓・西京まちづくりビジョン協議会が「地域で頑張っているお店や人を掘り起し、後押ししよう！」と、2014 年末に創刊、約 10,000 部を無料配布しています。発行元の本協議会は、乙訓青年会議所の OB たちを中心に、地域の子どもさんや学生さんと一緒に色んな町おこしイベントを企画・運営しています。

近年、全国各地に様々なフリーペーパーが発行されていますが、一方でカネ・ヒト・モノの確保が大変です。そこで、竹内さんは、乙訓・長岡京地域のもう一つのコミュニティ誌「乙訓じかん」とともに新たな展開を企画中です。ビジネスに強い乙ぶら、編集に強い乙訓じかん。それぞれが互いの長所をフルに発揮する新たな試み、心が躍ります。

とは言え、コンテンツが命、「ふらっと・西京に参加される皆さんからの情報提供を心からお待ちしています。」としめくくりました。（伊藤省二）



竹内良和さん

ふらっとかわら版編集部では、「今日のふらっとさん」に後日取材をし、さらに詳しいお話をお聞きしました。

興味深いお話ばかりで、紙面がギュウギュウになってしまいましたが、お時間あるときにじっくりお読みいただけるとうれしいです。

（編集担当 田尾）

